

12月の祭典行事について

熱田神宮宮庁総務課 名古屋市熱田区神宮1-1-1
T e l 0 5 2 (6 7 1) 4 1 5 3 F a x 0 5 2 (6 8 1) 0 5 3 8

公式HP



農業の発展を祈って

農業感謝祭

12月19日(金)

午前9:30

神楽殿

祭典・神事

農業感謝祭は今年の収穫を神様に感謝するお祭りで、毎年12月第3金曜日に執り行われます。
併せて前日より農林畜産物品評会がごぞいます。



御社殿の御煤納め

御煤納神事(おすすおさめしんじ)

12月25日(木)

午前10:00

本宮・別宮・摂末社

祭典・神事

大神様に新しい年を清らかな御社殿で迎えて頂くため、御煤納めの神事を執り行います。
神職が4m程の忌竹(いみたけ)を持ち、本宮・別宮をはじめ40余社の御煤納め(煤払い)を行います。
年末の風物詩として欠かせない神事です。



罪や穢を祓いに祓って

大祓

12月31日(水)

午後3:00

本宮拝殿前

祭典・神事

この儀式は、人間本来の清く正しく明るい心を取り戻し充実した生活を営むため、自己にふりかかった罪穢を祓い去るもので、6月末と12月末の年2回行われています。





本年最後の祭典

除夜祭(じょやさい)

12月31日(水)

午後4:00

本宮

祭典・神事

今年1年間の祭典・神事が滞りなく終了したことを奉告し、来る新年の平安をお祈りする本年最後のお祭りを執り行います。



来年の干支破魔矢を調製

干支破魔矢調製

12月3日(水)

午後1:00～午後3:00

行事

敬神婦人会・神職・巫子の奉仕により、破魔矢に来年の干支絵馬を付ける干支破魔矢の調製を行います。
正月の縁起物は、12月1日より授与致します。



○来年の干支は午(うま)です。
報道関係者への対応は13時より行いますので、当日は直接文化殿講堂にお越しください。

農林畜産物2千余点を奉納・展示

第73回農林畜産物品評会

12月18日(木)～12月19日(金)

文化殿内外

行事

農業感謝祭に併わせ、熱田神宮豊年講と愛知県農業協同組合中央会の主催で、農林畜産物品評会が開催されます。県内農家より出品の作物2千余点は、30余名の審査員によって厳正に評定され、農林水産大臣賞・宮司賞をはじめ知事賞・市長賞等約20の賞が約400名に与えられます。また、県下農業振興に寄与された農業功労者顕彰の表彰も行われます。



○農業感謝祭は今年の収穫を神様に感謝するお祭りで、毎年12月第3金曜日に執り行われます。なお、出品物は品評会終了後に市内各福祉施設へ寄贈、又午後2時より第二鳥居付近にて先着300名に無料配布します。
東門鳥居前にて、熱田神宮豊年講による野菜市も開催します。



大楠の大注連縄張り替え

12月25日(木)

午後12:30

大楠広場

行事

熱田神宮豊年講名古屋支部講員の奉仕により、弘法大師のお手植と伝えられる「大楠」の大注連縄が張り替えられます。

講員は早朝より当神宮文化殿講堂でワラを打ち、長さ10m・太さ直径20cm・重さ30kgの大注連縄を丹精込めて作製、拝殿にてお祓を受け参拝の後、大楠の大注連縄を張り替えます。

○ 熱田神宮豊年講名古屋支部の奉仕は昭和40年より毎年行われています。



大鏡餅の奉納

12月30日(火)

午前10:00

本宮

行事

熱田神宮豊年講により恒例の大鏡餅の奉納が行われます。当日、白い法被に鉢巻姿の講員およそ250名により担がれた鏡餅は、文化殿前を出発し、第二鳥居から正参道を進み、拝殿にお供えされます。本年は5俵取の大鏡餅が名古屋支部より1基、1俵取の大鏡餅が3基（岡崎・海部・あいち豊田各支部）奉納されます。

なお、この大鏡餅は1月9日（金）に鏡開きを行い、午後から参拝者に配布されます。

○ この行事は昭和30年正月から毎年行われています。



熱田神宮宝物館

幕末から明治へ～野原コレクションを中心に～

11月28日(金)～12月24日(水)

午前9:00～午後4:30

宝物館

宝物展示

コーナー展では、野原新太郎氏が蒐集し、昭和43年に明治維新100年を記念し当神宮に献納された皇室や幕末維新で活躍した人々の什器や書画など100余点の中から選りすぐりの約40点を展示・紹介します。（展示品数 約70点）
 主な展示品【重文】法華経涌出品、【重文】重文 古神宝類 黒漆根古志形鏡台、【重文】入帷残闕、明治天皇尊影、明治天皇御料「スキヤキ」コンロ 他

○ 入館料 ・ 大人500円、小中学生200円
 [両館共通券 大人800円、小人300円]
 ・ 入館は午後4時00分まで
 ・ 団体割引あり。詳しくは文化課（052-671-0852）まで。





剣の宝庫 草薙館 刀剣展

12月展「東海道と東山道」

11月26日(水)～12月24日(水)

午前9:00～午後4:30

剣の宝庫 草薙館

刀剣展示

当館は真柄大太刀含め、名刀10数口の他、関連史料の展示、また実際に真剣や真柄大太刀の重さを知ることのできる体験コーナー、映像ブースも兼ね備えております。

今月の主な展示品

【県文】太刀 銘 七十一翁莊司美濃介藤原直胤（花押）
嘉永二年二月吉日 宮（刻印）花思青天
刀 銘 兼次
脇指 銘 長曾根興里入道希徹 他

○入館料 ・大人500円、小中学生200円
[両館共通券 大人800円、小人300円]
・入館は午後4時00分まで
・団体割引あり。詳しくは文化課（052-671-0852）まで。



年末年始の駐車場について

12月31日(水)～1月18日(日)

境内(終日)

令和7年12月31日(水)夕刻～令和8年1月18日(日)まで、境内の各駐車場は全て閉鎖とさせていただきます。
ご参拝の折は公共交通機関をご利用くださいますようお願い申し上げます。
駐車場詳細については、当神宮HPをご覧ください。



○お問い合わせは警衛部（052-671-8171）まで。